

ご挨拶

兵庫県立姫路別所高等学校長 篠原 歩

Live for now. Hope for tomorrow. We keep on trying.

－挨拶日本一の高校・遅刻ゼロの高校を目指して－

本校は、1975年（昭和50年）兵庫県立姫路東高等学校御国野校舎として開設され、翌年兵庫県立姫路別所高等学校として開校いたしました。4学級規模で開校し、最大11学級まで規模を拡大しましたが、現在は3クラス規模の高等学校となっています。2011年（平成23年）には、姫路特別支援学校分教室が設置され、インクルーシブ教育の先駆けとして、共同学習に取り組み、「共生の心」を育んでいます。

本校は、「生涯を通じて、自らの未来を自ら切り拓き、粘り強く自己実現に挑戦し続けることができる社会人の育成」を目指して、高校生の中に、「凡事徹底」できる社会人の基礎を身につけるために、頭書の行動指針を掲げています。

その上で、次のような学校文化の醸成にも取り組んでいます。

- ①制服を爽やかに着こなす文化
- ②5分前に集合完了する文化
- ③履物を揃える文化
- ④爽やかな挨拶と丁寧な言葉遣いができる文化
- ⑤自らすすんでボランティアに取り組む文化

そして、「目指す生徒像」として、

- ①できることは最後までやり通す生徒
 - ②できないことにも果敢に挑戦し続ける生徒
 - ③困っている人に手を差し伸べられる生徒
 - ④自分が困った時に周囲に声をあげられる生徒
 - ⑤相手の眼を見て自分から挨拶ができる生徒
 - ⑥相手も自分もモノもたいせつにできる生徒
- を掲げ、その育成に努めています。

今を丁寧に生きること、将来に希望を持つこと、そのために挑戦する姿勢を持ち続けること、そのために、他人と比べるのではなく、過去の自分からの成長に自ら期待し、失敗を厭わず、失敗を成長の糧として受け止められる姿勢を身につけられるよう、丁寧に生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様と着実に歩を進めてまいりたいと存じます。ご協力賜りますようお願いいたします。